

下関市立大学 Shimonoseki City University



所在地 〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
交通 JR 幡生駅から徒歩 20分
TEL 083-252-0288 FAX 083-252-8099
設置者 公立大学法人下関市立大学(下関市)
開学年 1962年 (法人設立年 2007年)
学生定員 1,860名 教員数 60名 職員数 42名



学長：川波洋一
KAWANAMI Yoichi
金融論
任期：2016.4～2022.3

学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年に公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つをバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応しうる新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

- 教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学

ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。

- 広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。
- 地域に根ざした教育と研究：地域社会が抱える諸問題を市民とともに考え、解決策を探ります。また市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

2019年度から始まる第3期中期計画では、産官学連携の推進について、シンクタンクとしての機能強化、地方創生やグローバル化への取組に関する計画を策定しました。